

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年7月15日(2010.7.15)

【公表番号】特表2009-538699(P2009-538699A)
 【公表日】平成21年11月12日(2009.11.12)
 【年通号数】公開・登録公報2009-045
 【出願番号】特願2009-513256(P2009-513256)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 17/12 (2006.01)

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/12 3 2 0

A 6 1 B 17/00 3 2 0

【手続補正書】
 【提出日】平成22年5月27日(2010.5.27)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

内視鏡医療手技に用いられるクリップ器具であって、

各々が近位端と遠位端とを有する複数のアームを有するクリップであって、前記アームの各々の前記近位端が第 1 のリテーナに連結されてそこから遠位方向に伸張し、前記アームの各々は弾力性のある材料で形成され、前記遠位端は、前記クリップが開放位置にあるときは互いに離間しようとし、前記クリップが閉止位置にあるときは互いに近接するように形作られた、クリップと、

前記クリップが前記開放位置にあるときの第 1 の位置と、前記閉止位置にある前記クリップの前記アームを保持するための第 2 の位置との間を移動可能な摺動リングと、

前記クリップの前記アームのうち少なくとも 1 本に配置される少なくとも 1 つの制止要素と、

を備える、クリップ器具。

【請求項 2】

前記摺動リングがそこに形成された少なくとも 1 本のチャンネルを有する遠位端を有し、前記チャンネルが、それを通る前記複数のアームのうちの 1 本の移動を可能にし、且つそれを通る前記制止要素の移動を阻止するサイズである、請求項 1 に記載のクリップ器具。

【請求項 3】

前記摺動リングの前記遠位端に形成され、前記アームに配置された制止要素を係止するように構成された少なくとも 1 つの凹部をさらに備える、請求項 2 に記載のクリップ器具。

【請求項 4】

前記制止要素が前記摺動リングの遠位方向の移動を制限する、請求項 1 に記載のクリップ器具。

【請求項 5】

前記制止要素が、前記アーム上に配置された少なくとも 1 つのビーズ状の要素を含む、請求項 1 に記載のクリップ器具。

【請求項 6】

前記第 1 のリテーナが近位領域と遠位領域とを有し、前記クリップ器具が近位領域と遠位領域とを有する第 2 のリテーナをさらに備え、前記第 1 のリテーナが前記クリップの展開前に前記第 2 のリテーナと連結されるように構成され、前記第 1 のリテーナが前記クリップの展開後に前記第 2 のリテーナから外れるように構成される、請求項 1 に記載のクリップ器具。

【請求項 7】

前記第 1 のリテーナが、前記第 2 のリテーナを前記第 1 のリテーナに対して近位方向に後退させることにより前記第 2 のリテーナから外れるように構成されている、請求項 6 に記載のクリップ器具。

【請求項 8】

前記第 1 のリテーナと前記第 2 のリテーナとが反対極性の磁力を有し、前記第 2 のリテーナに対して十分な後退力を加えることにより前記第 2 のリテーナが前記第 1 のリテーナから外れるようにされた、請求項 7 に記載のクリップ器具。

【請求項 9】

前記第 1 のリテーナがボールベアリング構成を使用して前記第 2 のリテーナと連結される、請求項 7 に記載のクリップ器具。

【請求項 10】

前記第 2 のリテーナの前記遠位領域から伸張するワイヤ、及び前記ワイヤの遠位端に取り付けられたボールと、

前記第 1 のリテーナの前記近位領域に形成されたチャンネル及びソケットであって、それぞれ前記ワイヤ及びボールを収容して前記第 1 のリテーナを前記第 2 のリテーナと連結するよう構成された、チャンネル及びソケットと、
をさらに備える、請求項 6 に記載のクリップ器具。

【請求項 11】

前記摺動リングが、前記クリップの展開前に前記ボールが前記ソケットから外れることを防止する、請求項 10 に記載のクリップ器具。

【請求項 12】

前記第 2 のリテーナを前記第 1 のリテーナに対して回転させることにより前記第 1 のリテーナが前記第 2 のリテーナから外れるようにされた、請求項 6 に記載のクリップ器具。

【請求項 13】

内視鏡医療手技に用いられるクリップ器具であって、

近位領域と遠位領域とを有する第 1 のリテーナと、

各々が近位端と遠位端とを有する複数のアームを有するクリップであって、前記アームの各々の前記近位端が前記第 1 のリテーナと連結されてそこから遠位方向に伸張し、前記アームの各々は弾力性のある材料で形成されて、前記遠位端は、前記クリップが開放位置にあるときは互いに離間しようとし、前記クリップが閉止位置にあるときは互いに近接するように形作られた、クリップと、

前記クリップが前記開放位置にあるときの第 1 の位置と、前記クリップの前記アームを前記閉止位置に保持するための第 2 の位置との間を移動可能な摺動リングと、

近位領域と遠位領域とを有する第 2 のリテーナであって、前記第 1 のリテーナが前記クリップの展開前は前記第 2 のリテーナと連結されるよう構成された、第 2 のリテーナとを備え、

前記第 1 のリテーナが前記クリップの展開後は、前記第 2 のリテーナを前記第 1 のリテーナに対し回転させるか、又は近位に後退させることの少なくとも一方によって前記第 2 のリテーナから外れるよう構成された、クリップ器具。

【請求項 14】

前記解除可能な連結機構が磁石を備え、前記第 2 のリテーナに対して十分な後退力を加えることにより、磁力に勝って、前記第 2 のリテーナが前記第 1 のリテーナから外れるようにされた、請求項 13 に記載のクリップ器具。

【請求項 15】

前記解除可能な連結機構がボールベアリング構成を備えた、請求項 13 に記載のクリップ器具。

【請求項 16】

少なくとも 1 つのボール要素が第 1 のリテーナと連結されるとともに、前記第 2 のリテーナが、前記ボール要素を少なくとも部分的に収容することにより前記第 1 のリテーナを前記第 2 のリテーナと連結するよう構成された少なくとも 1 つのノッチを備える、請求項 15 に記載のクリップ器具。

【請求項 17】

前記第 1 のリテーナの前記近位領域に配置された、雌ねじ部を有する穴と、

前記第 2 のリテーナの前記遠位領域に配置されるとともに前記雌ねじ部に係合するよう構成された雄ねじ部と、

をさらに備え、

前記第 2 のリテーナを回転させることにより前記雄ねじ部が前記雌ねじ部から外れるようにされた、請求項 13 に記載のクリップ器具。

【請求項 18】

前記第 1 のリテーナの前記近位領域に形成され、中に伸張する少なくとも 1 つの内向きのノブを有する穴と、

前記第 2 のリテーナの側部表面に形成される少なくとも 1 本の軸線方向チャンネル及び少なくとも 1 本の周方向チャンネルと、

をさらに備え、

前記ノブが前記軸線方向チャンネル及び前記周方向チャンネルの中を摺動するよう構成され、前記第 2 のリテーナを前記第 1 のリテーナに対して回転させることにより前記ノブが前記周方向チャンネル内に配置され、前記第 1 のリテーナと前記第 2 のリテーナとの間の長手方向の移動が防止される、請求項 13 に記載のクリップ器具。

【請求項 19】

内視鏡医療手技に用いられるクリップ器具であって、

近位領域と遠位領域とを有する第 1 のリテーナと、

各々が近位端と遠位端とを有する複数のアームを有するクリップであって、前記アームの各々の前記近位端が前記第 1 のリテーナと連結されてそこから遠位方向に伸張し、前記アームの各々は弾力性のある材料で形成され、前記遠位端は、前記クリップが開放位置にあるときは互いに離間しようとし、前記クリップが閉止位置にあるときは互いに近接するように形作られた、クリップと、

内側シース及び摺動リングを少なくとも部分的に収容する外側シースであって、前記内側シース及び前記摺動リングが前記外側シース内を長手方向に移動するよう構成され、前記内側シースが前記摺動リングの近位に配置され、前記摺動リングは、前記クリップが前記開放位置にあるときの第 1 の位置と、前記クリップの前記アームを前記閉止位置に保持するための第 2 の位置との間を移動可能である、外側シースと、

近位領域と遠位領域とを有する第 2 のリテーナであって、前記第 1 のリテーナが前記クリップの展開前は前記第 2 のリテーナと連結されるよう構成され、前記第 1 のリテーナが前記摺動リング又は前記内側シースによりそれ以上半径方向に拘束されなくなると前記第 2 のリテーナから外れるよう構成された、第 2 のリテーナと、

を備える、クリップ器具。

【請求項 20】

前記第 1 のリテーナがそこに形成された部分的に丸いノッチを備えるとともに前記ノッチの近位に形成された丸いノブを有し、前記第 2 のリテーナがそこに形成された部分的に丸いノッチを備えるとともに前記ノッチの遠位に配置された丸いノブを有しており、前記第 2 のリテーナの前記丸いノブが前記第 1 のリテーナの前記ノッチと整合し、且つ前記第 1 のリテーナの前記丸いノブが前記第 2 のリテーナの前記ノッチと整合することにより、前記第 1 のリテーナが前記第 2 のリテーナと固定される、請求項 19 に記載のクリップ器

具。

【請求項 2 1】

前記第 2 のリテーナの前記遠位領域から伸張するワイヤ及び前記ワイヤの遠位端に取り付けられたボールと、

前記第 1 のリテーナの前記近位領域に形成されたチャンネル及びソケットであって、前記チャンネル及びソケットがそれぞれ前記ワイヤ及びボールを収容して前記第 1 のリテーナを前記第 2 のリテーナと連結するよう構成された、チャンネル及びソケットと、
をさらに備える、請求項 1 9 に記載のクリップ器具。

【請求項 2 2】

前記第 2 のリテーナの前記遠位領域から伸張するワイヤ及び前記ワイヤの遠位端に取り付けられたボールと、

前記第 1 のリテーナに配置された傾斜チャンネルであって、前記チャンネルが前記ボールを収容して前記第 1 のリテーナを前記第 2 のリテーナと連結するよう構成され、前記ボールが前記摺動リング又は前記内側シースにより前記チャンネルの中に閉じ込められるよう構成された、傾斜チャンネルと、
をさらに備える、請求項 1 9 に記載のクリップ器具。